

～6/2 学校だより～

昨日6月1日は、2004年に佐世保市で起きた小6女児同級生殺害事件から18年となる日でした。皆さんもテレビや新聞等でニュースをご覧になったことと思います。前年の駿ちゃん事件と、2年連続で起きた悲しい出来事に私たち教員は自分たちがしてきた教育を今一度見直すこととなりました。そして、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」などの取組が始まりました。

本年度は6月26日(日)から7月2日(土)を本校の教育週間に設定しております。最終日の7月2日(土)には土曜授業も設定しています。ぜひ子どもたちの様子を見に来ていただけたらと思います。

日吉ではこのような悲しい出来事は起きないと信じていますが、6月と11月は、「日照時間が変わる時期にあたり、セロトニンの合成がうまくできず、分泌量も減り、その結果、不安が強まり、うつ状態を経験する人が散見される季節」だそうです。新学期の緊張も解け、梅雨時期に入り疲労も蓄積する頃なので、注意して子どもたちを見守っていきたいと思います。

※セロトニン・・・脳内の神経伝達物質の一つで、精神を安定させる働きをする。